

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市会議員団
2007.12.5号
横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

来年度予算要望書を市長に提出

福祉優先、財政再建両立予算に



中田市長(右)に要望書を手渡す(左から)白井、中島、大貫、河治、関市会議員=11.26. 横浜市長室

日本共産党横浜市議団は11月26日、中田宏市長と懇談し、2008年度横浜市の予算編成に対する党の重点要望書を手渡しました。

日本共産党横浜市議団は、毎年、横浜市医師会、精神・身体・知的障がい者団体、民間保育園など医療・福祉関係団体、横浜市建設業協会などの市内中小業者団体など多くの市民団体や市民のみなさんと懇談を行ってきました。また、議員や市議団事務局にも様々な要望や意見が電話などで寄せられます。これらの声を参考に、予算要望をまとめました。

重点要望は、6つの柱で構成され、障がい者差別禁止条例の制定、市民税減免制度の拡充と周知徹底、「中小企業振興基本条例」の制定、池子米軍家族住宅建設容認の撤回など、全部で233項目の要求をかがけています。

市長との懇談の中で、大貫憲夫団長は、国の「構造改革」によって、市民のくらしが大変になっているときに、市民のくらしを守るのが市政の役割として、「住民の福祉の増進と財政再建を両立させる立場で予算を組んでいただきたい」と要望。敬老パス現行制度の維持、後期高齢者医療制度の負担緩和措置、瀬上の森を開発から守ることなどを強く求めました。

各議員からは、入札制度の改善、中学校給食の実現、町内会・自治会への地域活動支援制度の拡充などが最重要課題としてあげられました。

中田市長は、要望書を受け取り、「共産党さんのおっしゃることは、概ねその通りだと思う」と述べるとともに、「(住民の福祉の増進と財政再建を)両立させていくのは大変だが、よく気をつけてやりたい」と答えました。

要望書全文は市議団サイトをご覧ください。「横浜市議団」で検索を!

12月議会が始まります

- 12月 7日(金) 午前10時から
本会議: 決算議決(中島文雄議員)
議案上程・質疑(白井正子議員)・付託
- 12月12日(水) 午前10時から
本会議: 一般質問(関美恵子議員)

12月議会(2007年第4回定例会)が始まります。多くの方の傍聴をお待ちしております。

12月14~19日(金~水)

常任委員会: 議案等審議

12月21日(金) 午後2時から

本会議: 議案議決(河治民夫議員)

☆括弧内は登壇予定の日本共産党議員です。